

幹細胞研究と規制・規範

2013年3月26日（火） 18:00-20:00

先端的な研究が進められる際には、社会への様々な影響が懸念されると同時に、研究者も社会から様々な影響を受けます。今回はそうした相互作用に関して、主に幹細胞研究をとりまく国内外の規制や規範の現状を紹介し、先端的な研究をどのように進めるのが望ましいか考える機会になればと思います。

研究発表というよりは、発表者の今までの経験の中から関連するところをピックアップしてお話するイメージです。（ゲストより）

ゲスト 岡田 健 氏

大阪大学大学院 医学系研究科 特任研究員

東京大学医科学研究所（中内啓光研究室）にて発生・幹細胞を研究して学位取得。2012年より現職。

会場 京都大学 吉田泉殿

*京町家風の建物です。

*普通の家のように見えるので、通り過ぎないようにご注意ください。

*入り口に「京都大学吉田泉殿」という看板がかかっています。

定員 25名程度

*当日参加も可能です！

*お申し込みをいただいた方には、リマインダーをお送ります。

持ち物 （おながさがすく時間なので）夕ご飯を持参ください。



主催 科学コミュニケーション研究会 関西支部有志
水町 衣里（京都大学）、加納 圭（滋賀大学）

お申し込みはコチラから → <http://bit.ly/12oyFeU>